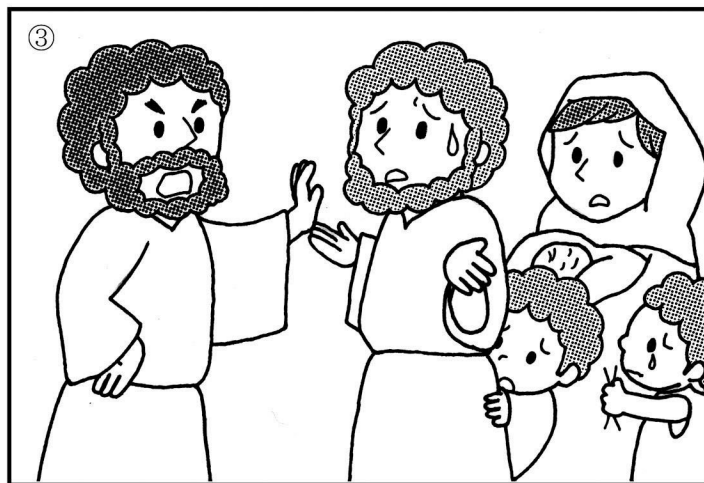
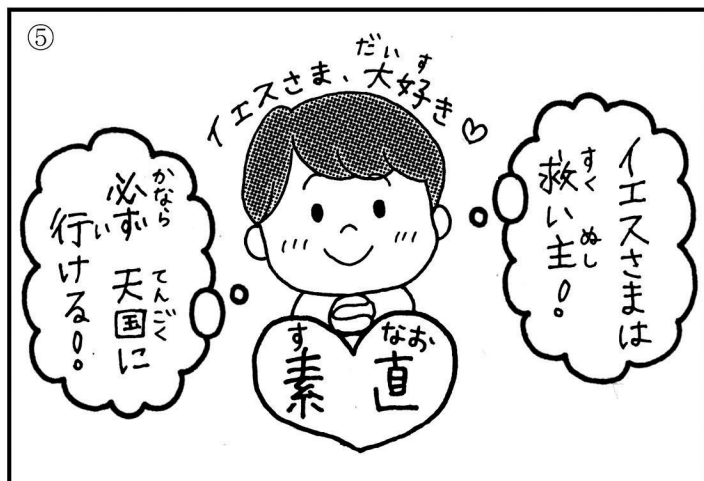
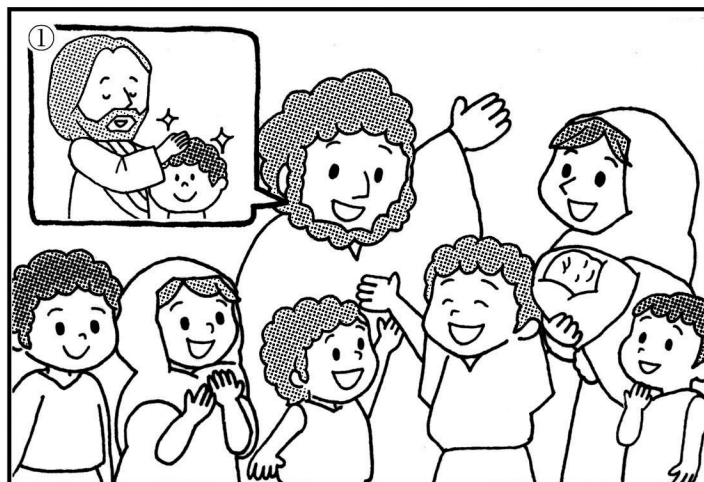


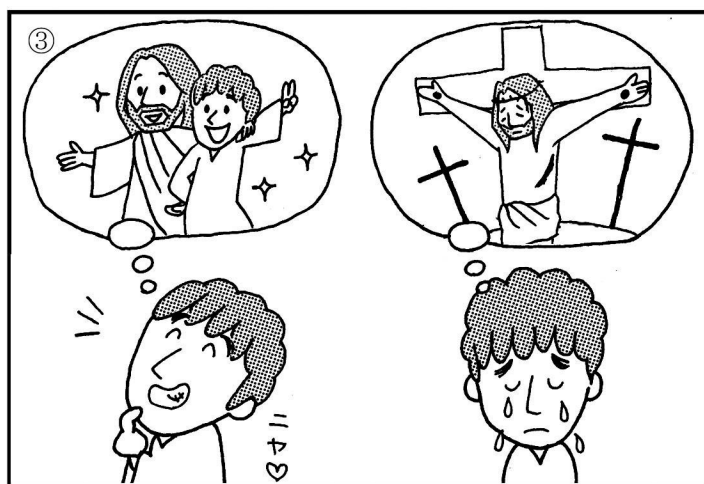
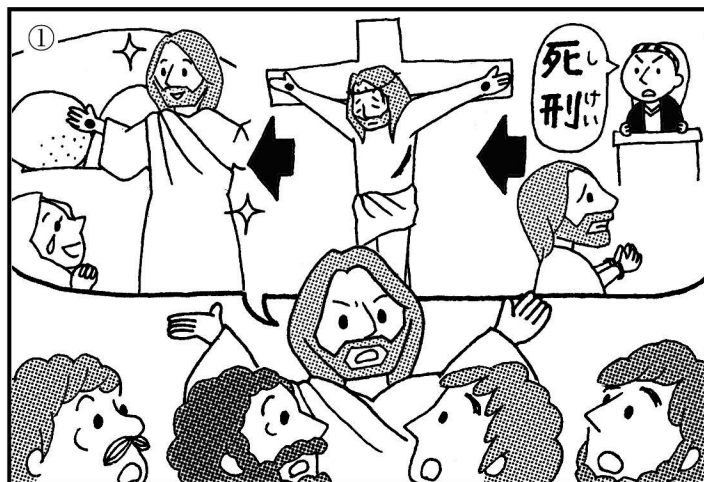
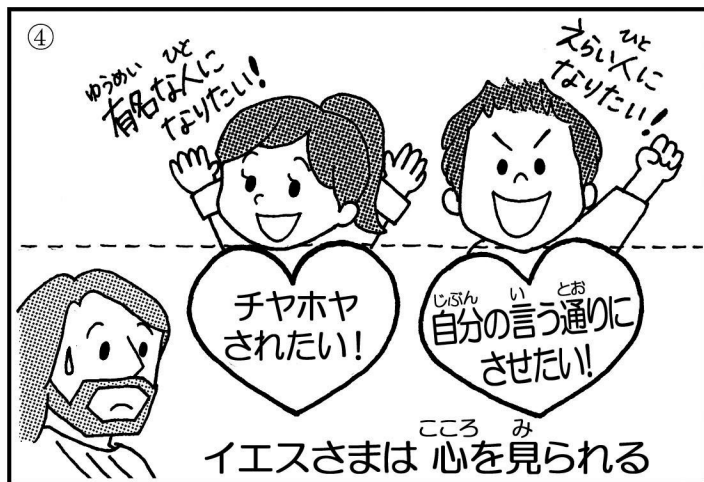
10月2日 「信じて祈ろう！」 マルコ 9・14～29

1. 弟子には息子から、けがれた霊を追い出すことができなかった。
2. イエス様は、その息子を癒(いや)された。父親も息子も喜んでいる。
3. 弟子は、イエス様に対する信仰が不十分だった。
4. 父親は、イエス様に「できますれば…」と言い、イエス様は「できればというのか。…」と言われた。
5. イエス様の素晴らしい恵みと力は、イエス様を信じて祈る人を通して流れていく。
6. 皆さんは、どのような思いで、祈っていますか？



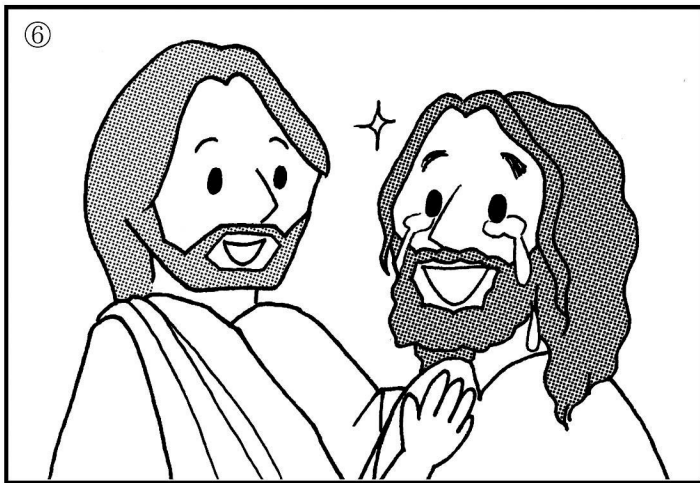
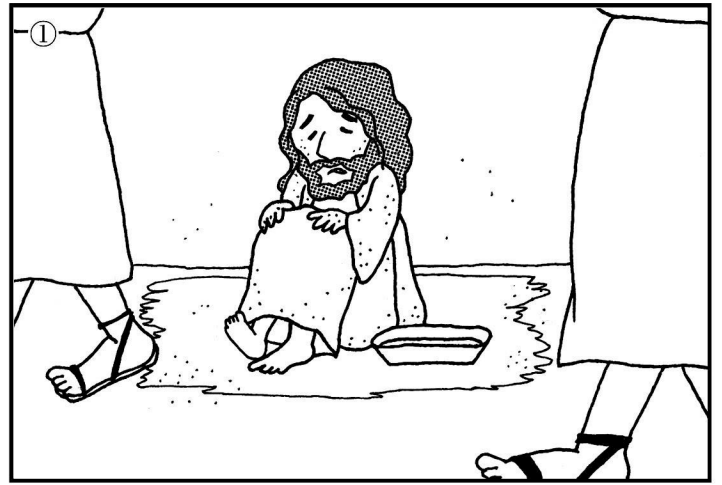
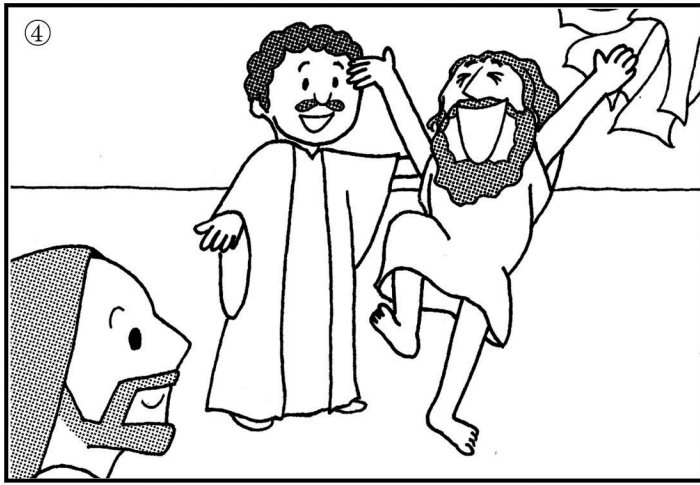
10月9日 「素直な心で」 マルコ 10・13～16

1. 大人が、子どもたちに「イエス様に祈ってもらおう!」と声をかけている。
2. 私たちは今日、教会に自分で来たのではなく、イエス様の祝福を受けるために連れて来られた。
3. 弟子が大人たちを、叱っている。
4. イエス様は怒って、弟子たちに「幼な子らをわたしの所に来るままにしておきなさい。…」と言われた。
5. 子どもの心は、素直。
6. イエス様は子どもたちを抱き、祝福された。子どもの顔は、祝福に満たされ輝いている。



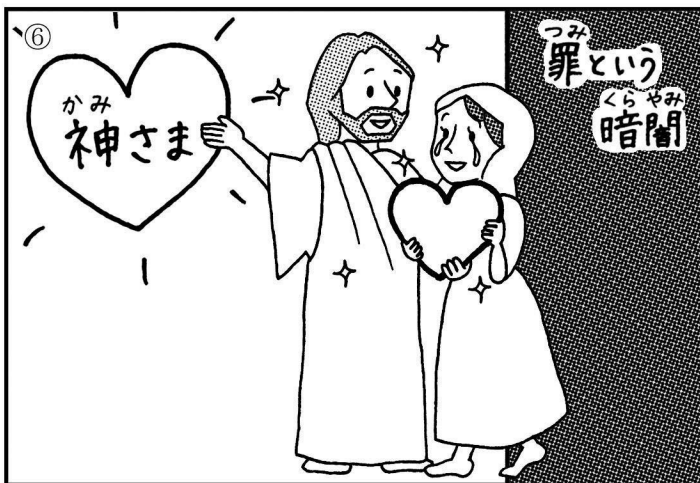
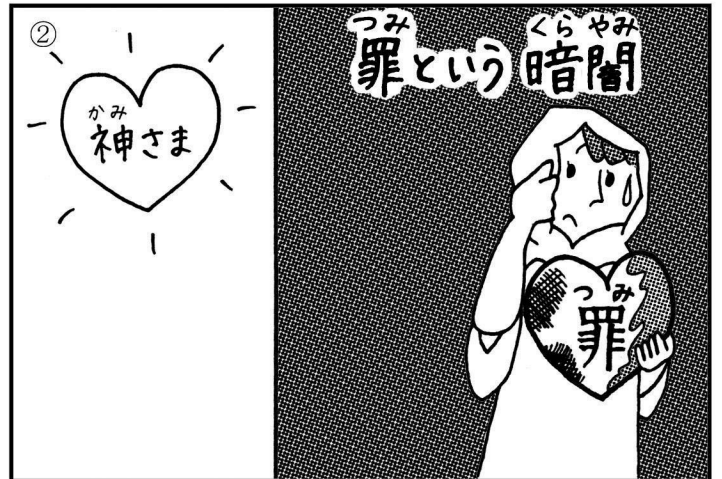
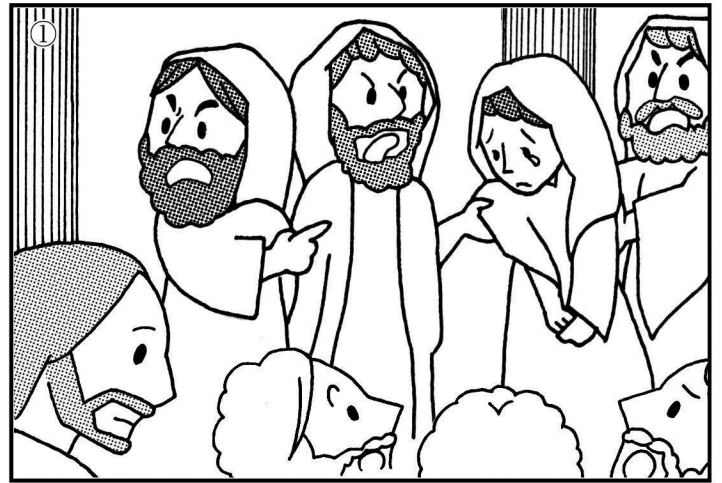
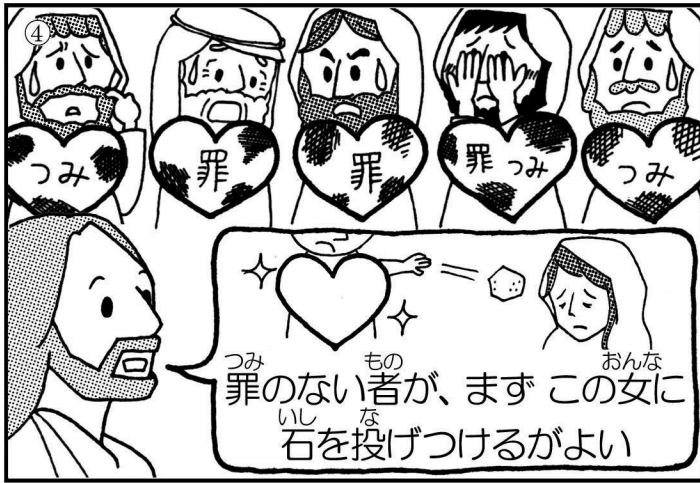
10月16日 「イエス様の願い」 マルコ 10・35～45

1. イエス様は弟子たちに、これから自分の身に起ころうとすることについて語られた。
2. ヤコブとヨハネは、イエス様に願いを言った。他の弟子は、これを聞いて腹を立てた。
3. 弟子たちは、イエス様が殺されようとしているときに、誰のことを考えていたでしょうか。
イエス様のことでしょうか。自分たちのことでしょうか。
4. イエス様は、どうしてそのようになりたいのかという、心を見られる。
5. イエス様は「偉くなりたいと思う者は、仕える人となり、…」と言われた。
文中の絵は、いつも人のことを思い、人に仕えてくださったイエス様の姿。
6. 命を捨ててまで、私たちに仕えてくださったイエス様を信じる人こそが、心から人に仕えることができる。



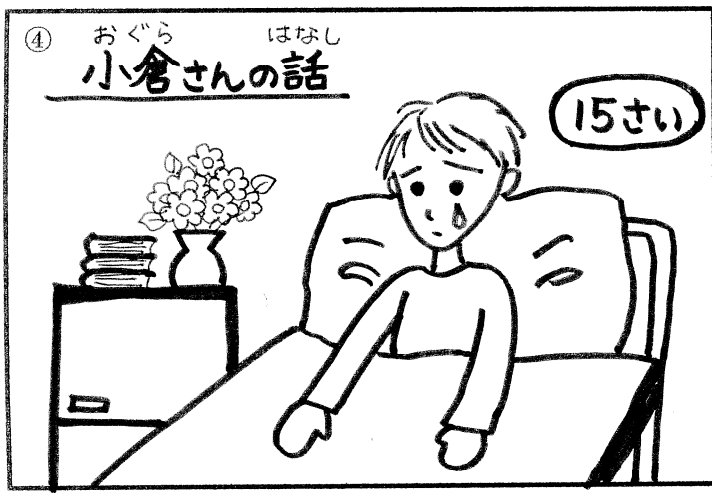
10月23日 「信じて祈ろう!」 マルコ 10・46～52

1. 砂ぼこりにまみれながら、道ばたに座っているバルテマイ。
2. イエス様に向かって、叫び出すバルテマイ。それを止めようとする周りの人々。
3. 彼は前よりも、もっと大きな声で、力を振りしぼってイエス様に叫び祈った。
4. イエス様に呼ばれたバルテマイは、上着を脱ぎ捨て、躍り上がってイエス様のもとにきた。
5. イエス様は何をして欲しいかと尋ね、バルテマイは、はっきり答えた。
6. イエス様は、「行け、あなたの信仰があなたを救った」と言われた。
バルテマイの目は癒(いや)され、喜び、涙を流している。



10月30日 「光であるイエス様」 ヨハネ 8・1～12

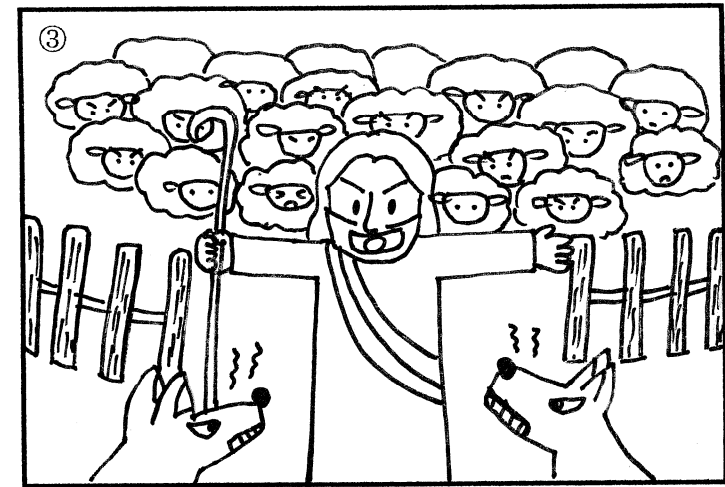
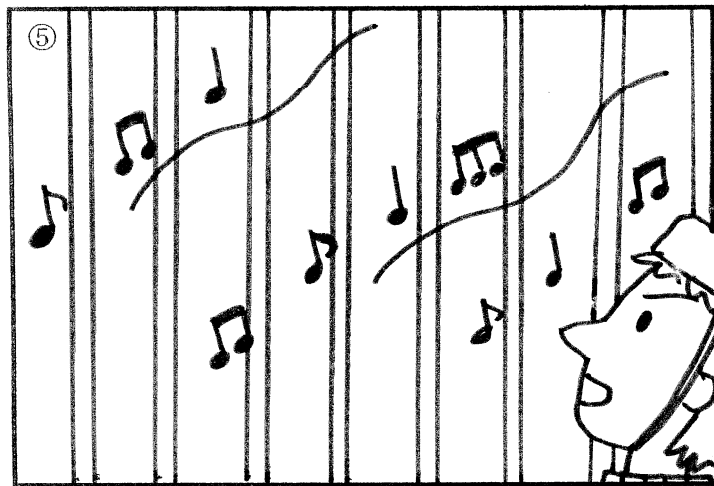
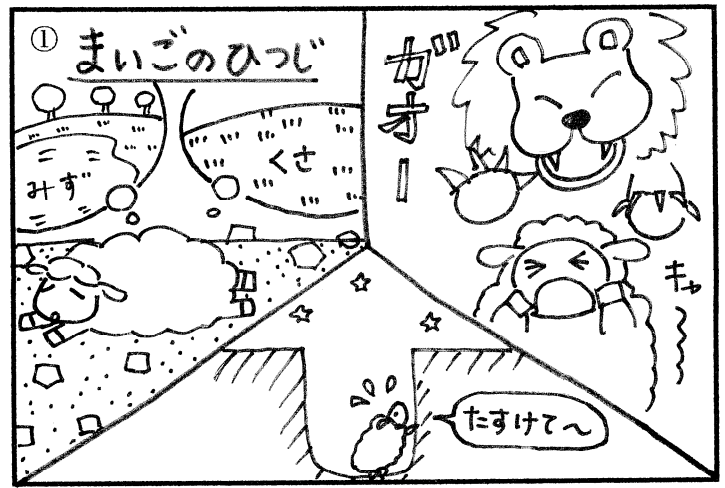
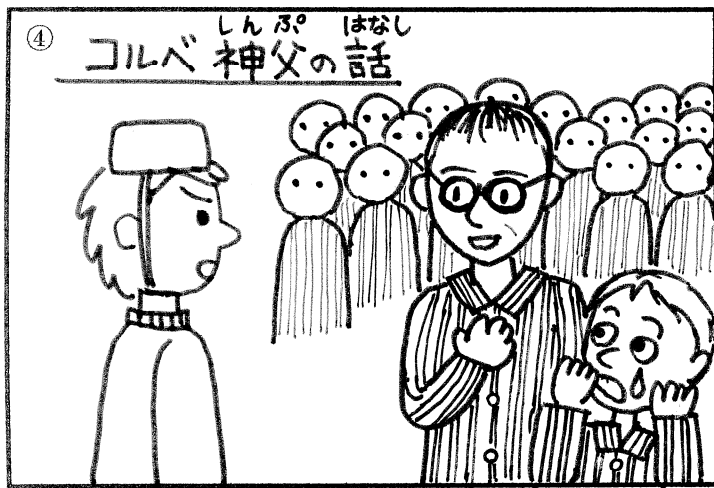
1. 律法学者たちが、女性をイエス様のもとに連れてきた。
2. 神様の戒めを破る人は、神様に背を向け、罪の暗闇の中にいる。
女性は暗闇の中で誰にも見られないように、罪のある自分を隠そうとしている。
3. 律法学者たちは、どちらにしても、イエス様を訴えようと計画している。
4. イエス様が「罪のない者が、まずこの女に石を投げつけるがよい」と言われ、
律法学者たちは、自分の中にある罪に気づいた。
5. イエス様が「わたしもあなたを罰しない」と言われた。女性は、悔い改めと感謝で泣いている。
6. イエス様が女性に新しい命を与えられた。イエス様は女性を、暗闇から光の中へ導かれている。



11月 6日 「神のみわざが現れるために」 ヨハネ9・1～11

1. 「だれが罪を犯したため？」と、目の見えない人についてたずねた弟子。
2. 「神のみわざが・・・現れるため・・・」とおっしゃるイエス様。
3. つばでどろを作り、目に塗って、シロアムの池で洗い、見えるようになった。
4. 小倉さんの話。15歳の時に重い病気になり、5年の入院生活をされる。
5. ある時、教会の案内が入っていた。牧師夫妻がたずね、今日の聖書の箇所を通して救われた。
6. 30年経って、病気と闘いつつも、喜びながら神様に仕えておられる。

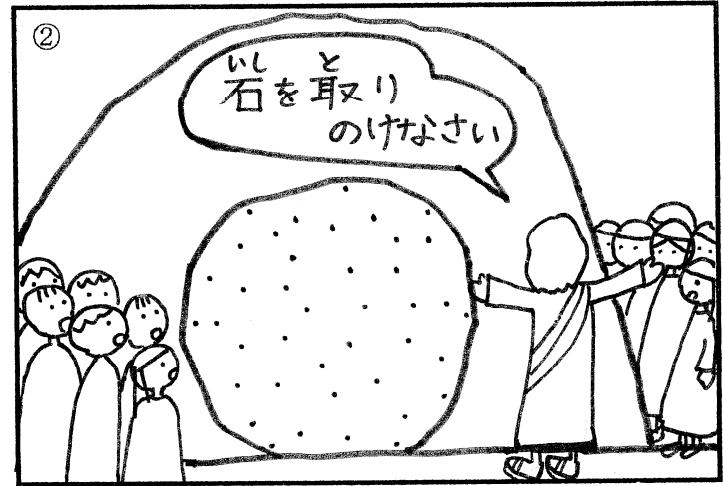
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月 13日 「イエス様は私たちの羊飼いです！」 ヨハネ10・1～15

1. 迷子の羊は、危険がいっぱい。
2. イエス様は、よい羊飼いです。全部を知っていてくださる。
3. イエス様は門。自分が門になって番をする。
4. コルベ神父の話。罰を受けるガイオニチェクの身代わりになった。
5. 餓死室からは祈りや賛美が……。まるで礼拝堂のようだった。
6. ガイオニチェクは、コルベ神父がしてくれたことを人々に伝えた。

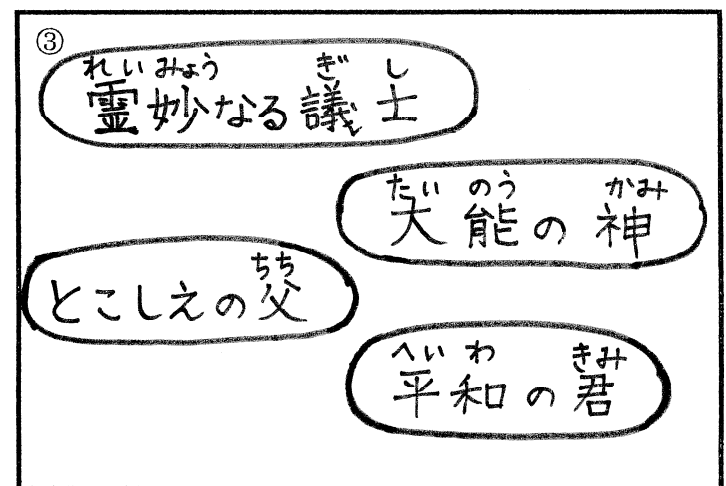
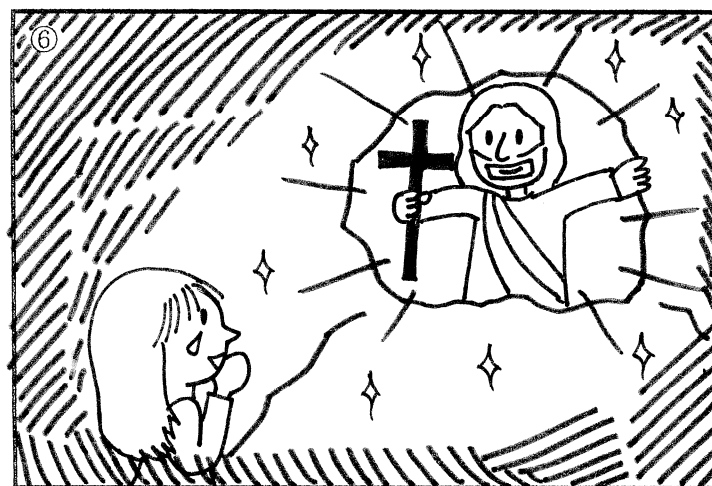
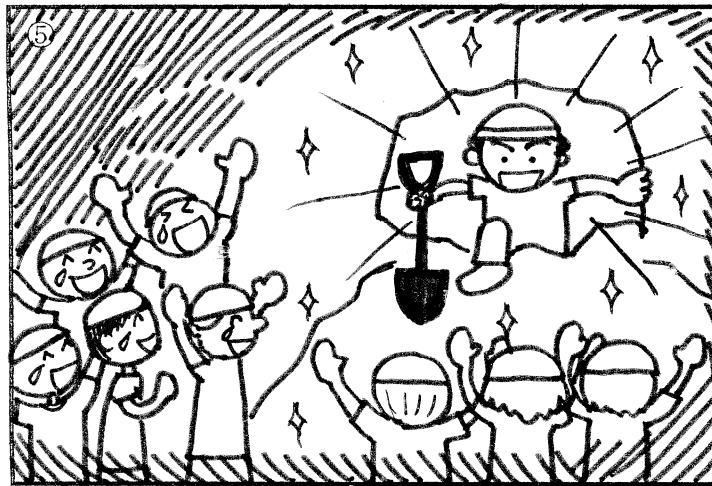
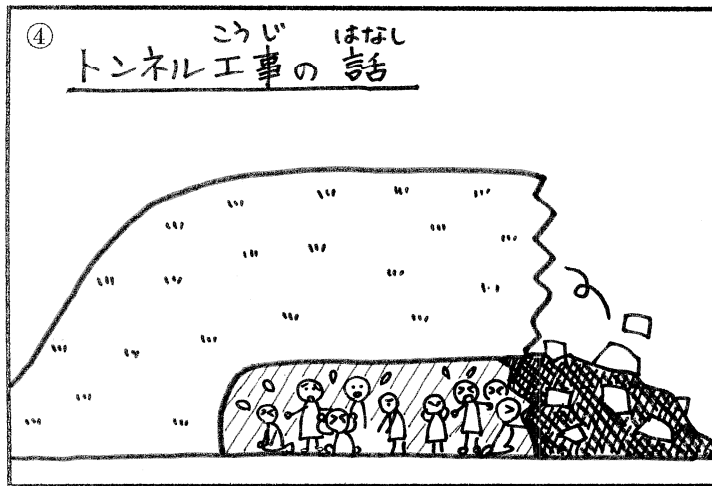
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月 20日 「信じたら見えるよ！神の栄光が」 ヨハネ11・17～44

1. 悲しむマルタに、「わたしはよみがえりであり・・・」とおっしゃるイエス様。
2. ラザロのお墓で「石を取りのけなさい」とおっしゃるイエス様。
3. 「ラザロよ、出てきなさい・・・」とおっしゃるイエス様。ラザロは出てきた。
4. 祈りがきかれなくても意味がある。信じ続けよう！
5. 内村鑑三の話。19歳の娘のルツさんは、病気の中でも感謝をしつつ天に召された。
6. 埋葬の時「ルツ子さん、万歳！」と叫んだ。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



11月 27日 「預言されたメシヤの誕生」 イザヤ9・1～7

1. 預言者イザヤは、イエス様が誕生する素晴らしい預言の知らせをした。
2. 家畜小屋の飼い葉おけの中に、生れてくださったイエス様。
3. 「霊妙なる議士」「大能の神」「とこしえの父」「平和の君」であるイエス様。
4. トンネル工事の話。土が崩れ、トンネルの中に閉じ込められた人々。
5. 8日目に救援隊が助けに来てくれた！外からの光に喜ぶ人々。
6. イエス様も、この救援隊のように、私たちを助け出してください。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



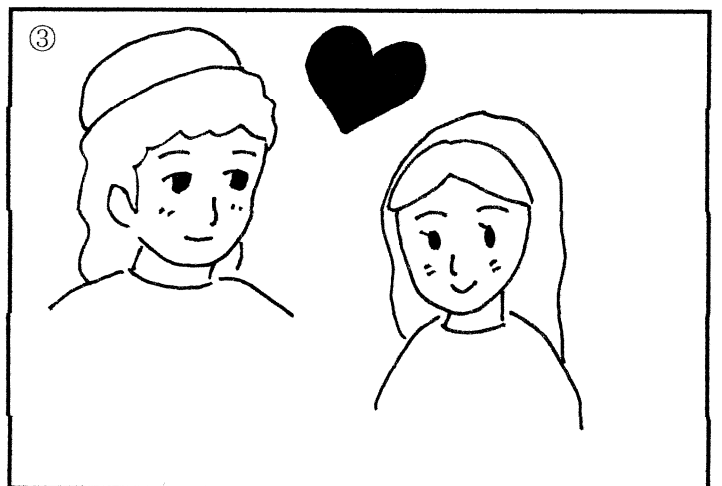
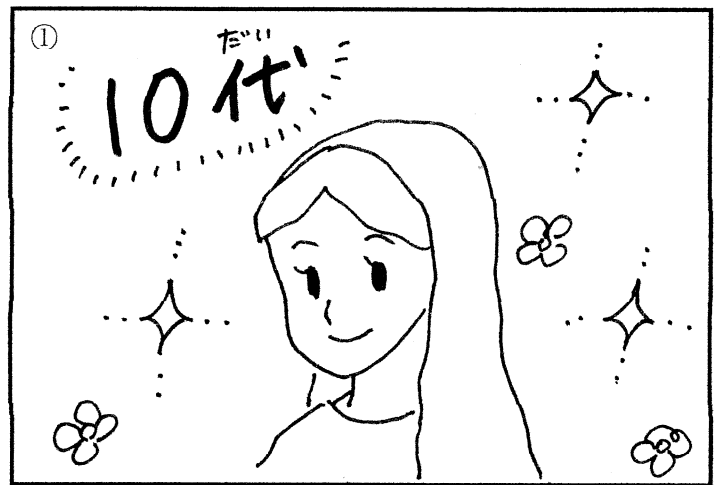
フラッシュカード (藤井)

12/4~12/25

12月4日 「想定外のできごと」 ルカ 1・8~22、57~66

- ① イスラエルに、ザカリヤという祭司とエリサベツという妻がいた。
- ② 二人は、若い時から「赤ちゃんを与えて下さい」と祈っていた。
- ③ ザカリヤは、神殿に入って特別に香をたくという当番のくじが当たった。
- ④ ザカリヤが神殿で香をたいていると、突然主のみ使いが現れた。
- ⑤ ザカリヤはびっくりして、み使いの言葉を信じることができなかった。
- ⑥ やがて男の子が生まれ、ヨハネと名付けた。

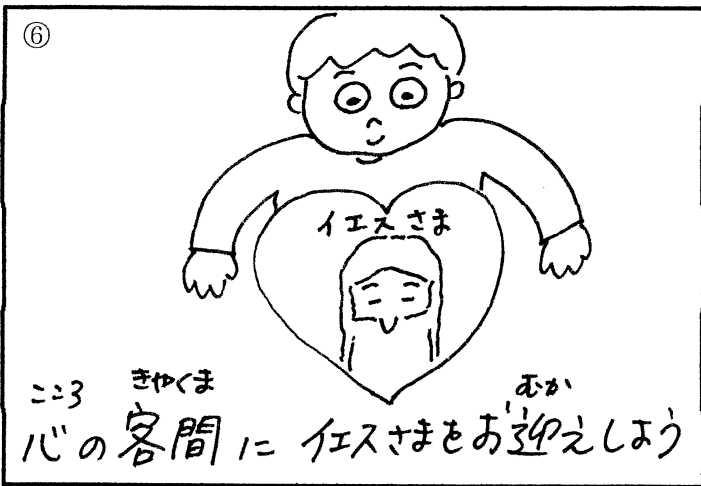
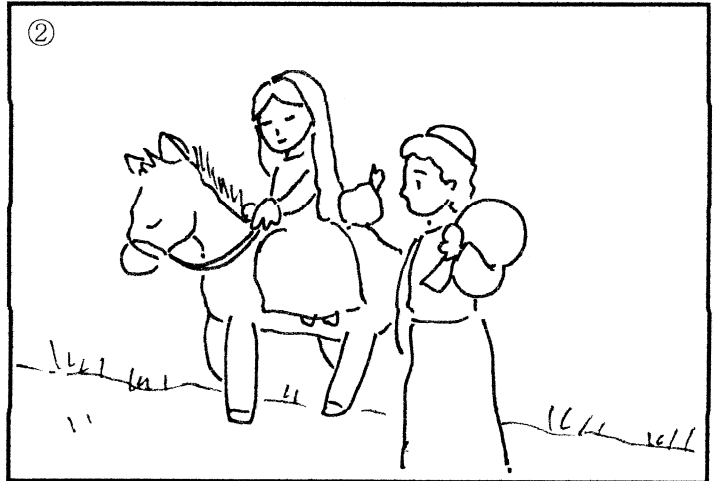
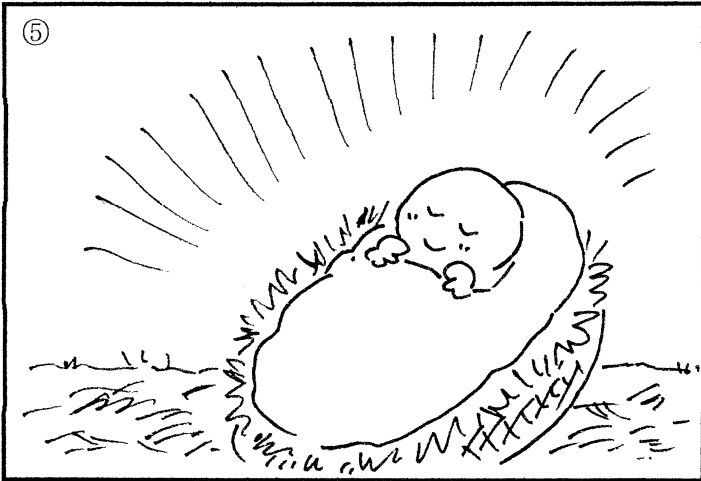
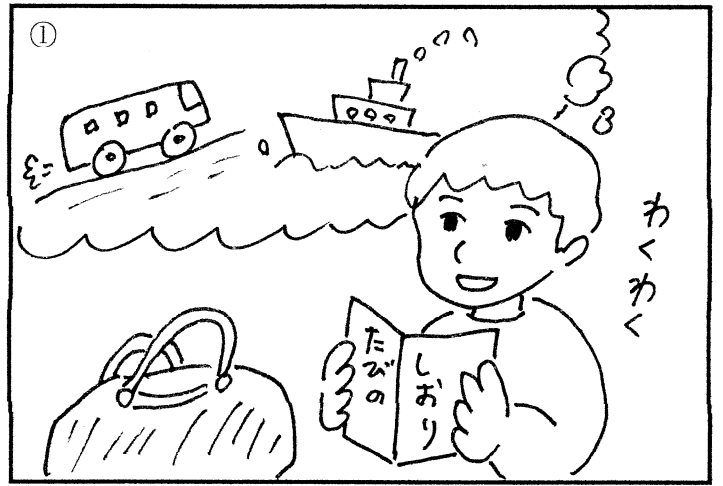
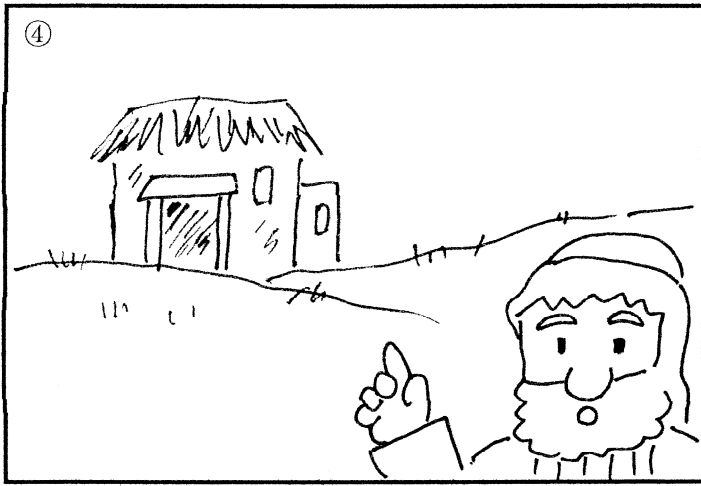
各絵を A4 サイズに拡大するには、原画を 200% 拡大し更に 141% 拡大。A3 サイズは 200% 拡大し、更に 200% 拡大。



12月11日 「神に従ったマリヤ」 ルカ1・26～38

- ① イエス様のお母さんになった人は、10代の女性だった。
- ② ザカリヤ夫婦の赤ちゃん誕生の予告は、首都エルサレムにおいてだったが、主の母になったマリヤは貧しい町ナザレに住んでいた。
- ③ マリヤは神様を信じる心優しい人で、大工のヨセフと結婚することになっていた。
- ④ ある日、マリヤのところにみ使いが来ていろいろなことを語った。
- ⑤ み使いの言葉を聞いて、マリヤの心の中にはさまざまな思いが駆け巡った。
- ⑥ マリヤは人のことを気にするより、神様に従うことのほうが大切なことだと気付いた。

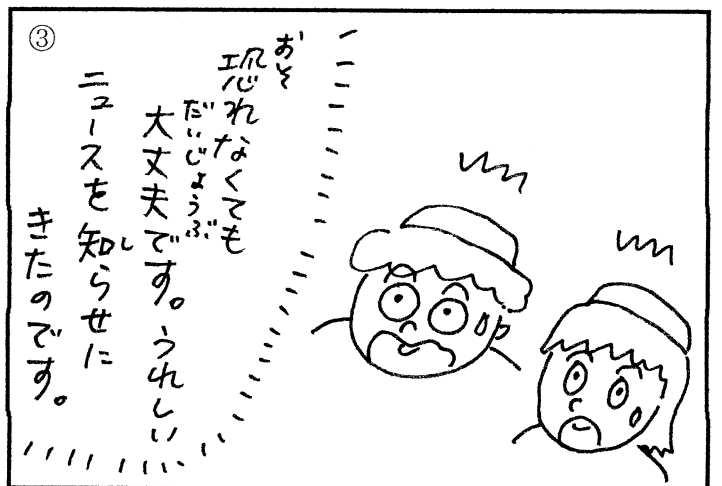
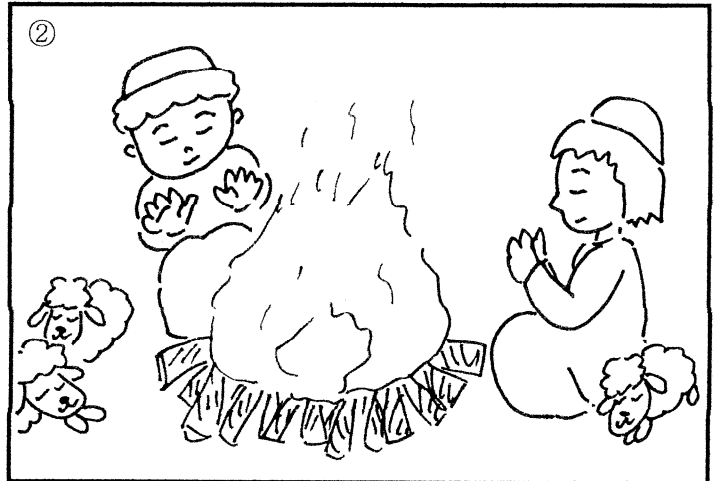
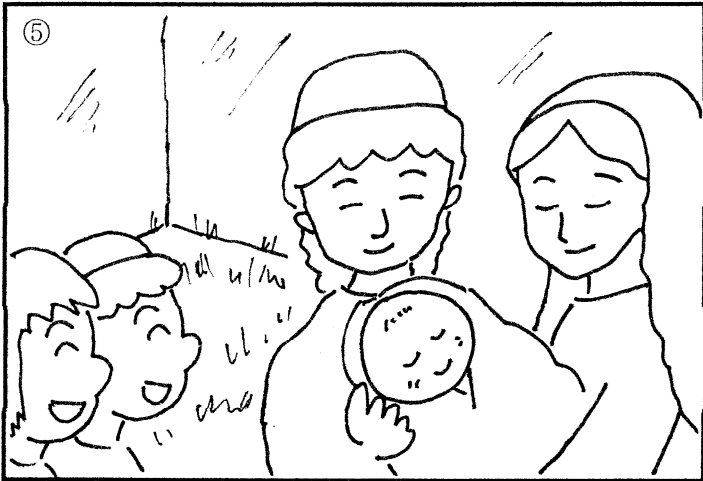
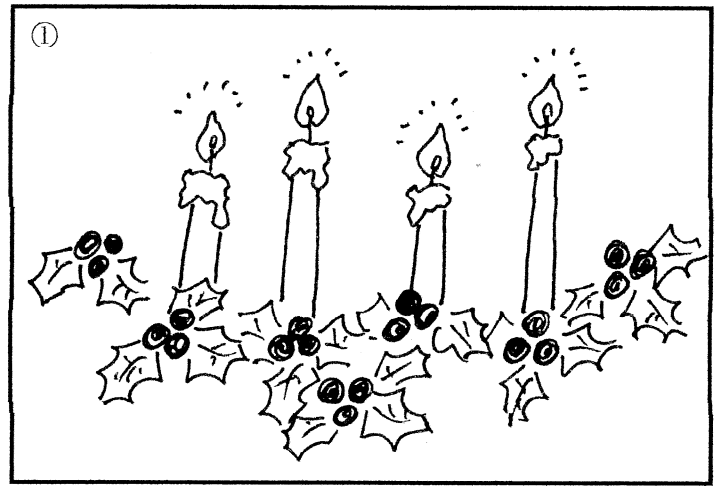
各絵をA4サイズに拡大するには、原画を200%拡大し更に141%拡大。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



12月18日 「イエス様の誕生の場所は？」 ルカ2・1～7

- ① 旅行は、行く前からわくわくして、楽しいものである。
- ② 人口調査のため、ヨセフとマリヤはベツレヘムに向かって旅をすることになった。
- ③ ベツレヘムは人口調査で人が溢れ、宿屋はどこも満室だった。
- ④ 親切な宿屋の主人が、家畜小屋を提供してくれた。
- ⑤ 臭くて暗く、むさ苦しい所でイエス様は誕生された。
- ⑥ あなたの心の客間に、イエス様をお迎えしているだろうか。

各絵を A4 サイズに拡大するには、原画を 200%拡大し更に 141%拡大。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



12月25日 「喜びのニュース(年末感謝)」 ルカ2・8~20

- ① クリスマス礼拝を迎えた。イエス様の誕生をお祝いする日だ。
- ② 羊飼いたちは、野宿しながら焚き火を囲んで羊の群れの番をしていた。
- ③ 突然まぶしい光が当たり一面を照らし、光の中からみ使いが現れた。
- ④ 羊飼いたちは、急いでベツレヘムの町をめざした。
- ⑤ マリヤとヨセフの側で眠る赤ちゃんを見つけた。
- ⑥ イエス様を「わたしの救主」と信じて喜びに満たされ、新しい年を迎えよう。

各絵を A4 サイズに拡大するには、原画を 200%拡大し更に 141%拡大。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。